スーパーファミコン®

SUPER Famicom
マルチプレイヤー5 対応

SUPER Famicom
LICENSED BY NINTENDO
SHVC-84-1

FIFA INTERNATIONAL SOCCER

FIFAインターナショナル・サッカー



取扱説明書

Victor

このたびはビクターエンタテインメント株式会社のスーパーファミコン専用カセット「FIFAインターナショナル·サッカー」をお買い上げいただきありがとうございます。ゲームの前には、この取扱説明書をよく読んで正しい使用法でご愛用ください。なお、この取扱説明書はたいせつに保管してください。

＝使用上の注意＝

- ご使用後はACアダプタをコンセントから必ず抜いておいてください。
- テレビ画面からできるだけ離れてゲームをしてください。
- 長時間ゲームをする時には、健康のため1時間ないし2時間ごとに10分～15分の小休止をしてください。
- 精密機器ですので、極端な温度条件下での使用や、保管及び強いショックを避けてください。また、絶対に分解しないでください。
- 端子部に触れたり、水にぬらすなど、汚さないようにしてください。故障の原因となります。
- シンナー、ベンジン、アルコール等の揮発油でふかないでください。
- スーパーファミコンにプロジェクションテレビ（スクリーン投影方式のテレビ）を接続すると、残像現象（画面ヤケ）が生じるため、接続しないでください。

＝健康上の安全に関するご注意＝

疲れた状態や連続して長時間にわたるプレイは、健康上好ましくありませんので避けてください。また、ごく稀に、強い光の刺激や、点滅を受けたり、テレビ画面等を見たりしている時に、一時的に筋肉のけいれんや、意識の喪失等の症状を経験する人がいます。こうした症状を経験した人は、テレビゲームをする前に必ず医師と相談してください。また、テレビゲームをしていて、このような症状が起きた場合には、ゲームを止め、医師の診察を受けてください。



もくじ

国際サッカー連盟（FIFA）公認

インターナショナル・サッカー開幕！

「FIFAインターナショナル・サッカー」は、初のオフィシャル・ワールドサッカー・ゲーム。

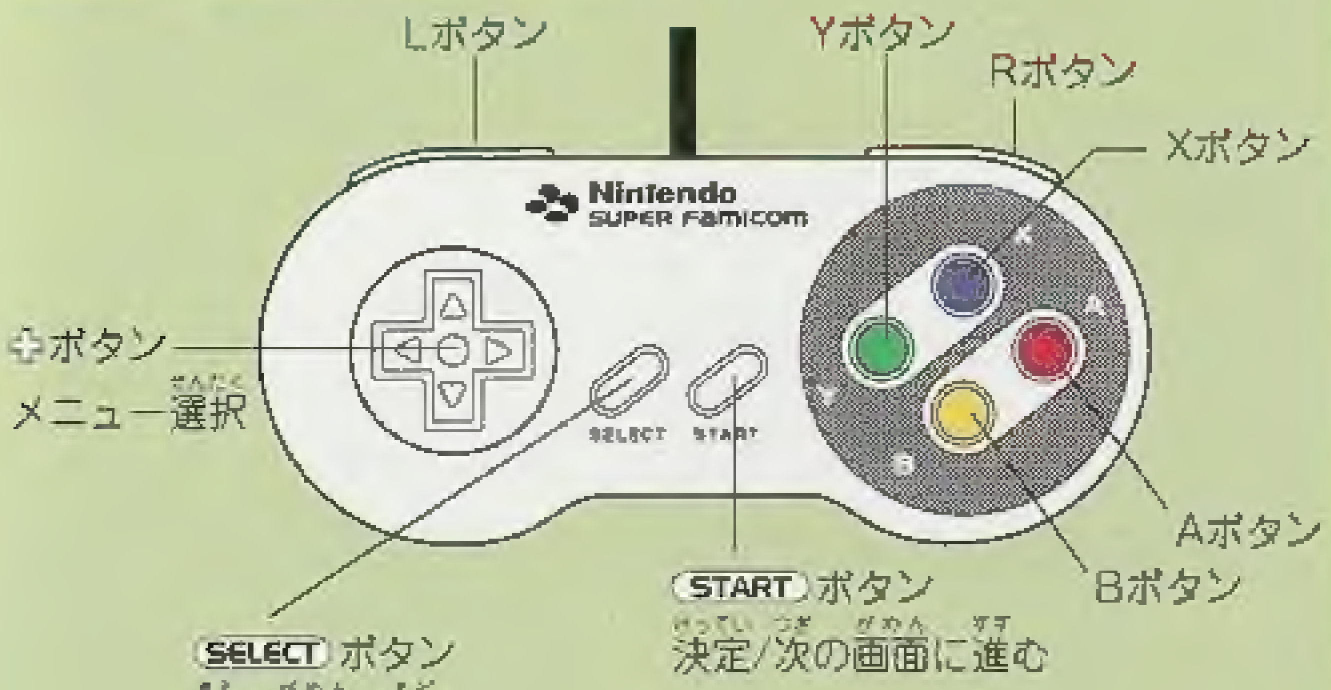
全世界170ヶ国にも及ぶFIFA加盟国の中から選ばれた30ヶ国の強豪ナショナル・チームによる激戦が、いま始まる！

FIFA（国際サッカー連盟）

4年に一度のサッカー界最大のイベント「ワールドカップ」。
1世紀近くの歴史を持つこの「ワールドカップ」の主催団体として知られるFIFA（国際サッカー連盟）は、1904年の結成以来1世紀に渡って世界のサッカー界を統括してきた世界サッカー界の最上部組織です。
「ワールドカップ」に参加する国（協会）は、すべてFIFAの加盟協会員であり、決戦大会の行われる4年に一度の1カ月間は、Jリーグを含む世界中のサッカー・リーグが一斉にオフとなることからも、その権威はうかがい知れることでしょう。
現在FIFAの加盟国は全世界170ヶ国に及びます。

ゲームの始め方

●設定画面での基本操作



（ただし、トーナメント表、リーグ表の画面では、前の画面に戻ることができません。）

●ゲームスタート



スーパーファミコン本体にゲームカセットを正しくセットし、本体のPOWER（電源）をONにします。

ゲームが起動するとロゴ表示に続いて、タイトル画面が表示されます。START ボタンを押すと、メニュー画面になります。

＊ タイトル画面で何もボタンを押さないとデモが始まります。デモ中は START ボタンを押すことによってメニュー画面に戻ります。

メニュー画面

メニュー画面では、次の6つのモードが選択できます。



EXHIBITION（エキシビション）

練習モードです。リーグ戦、トーナメントの勝敗に関係なくゲームを楽しむことができます。

LEAGUE（リーグ戦）

8チームによるリーグ戦を行い、リーグ優勝を競うモードです。

TOURNAMENT（トーナメント）

24チームによる予選リーグを経て、リーグを勝ち抜いた16チームによる決勝トーナメントで総合優勝を競うモードです。

PLAYOFF（プレイオフ）

トーナメント・モードから予選リーグを除いた決勝トーナメントのみのモードで、16チームで優勝を競います。

OPTION（オプション）

オプション設定を行います。

CONTINUE（パスワード）

パスワードを入力します。

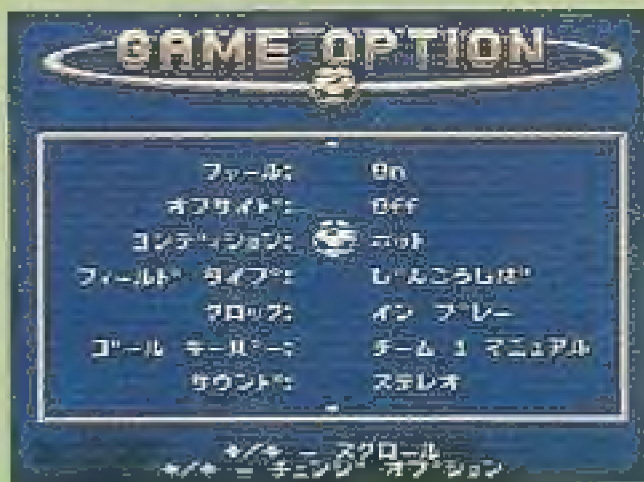


●オプション設定

メインメニューで「オプション」を選択するとゲーム中の各種設定の変更ができます。✚ボタンの上下で項目の選択、左右で設定変更です。

ゲームタイプ

ゲーム・タイプの設定です。「シンプルアクション」にすると、選手の個人差が少なくなり、よりアクション性の高いゲームを楽しむことができます。また試合中の選手交代の回数が無制限となります。



ハーフ

ハーフタイムを2／4／6／8／10／20／45分の中から選択します。

ファール

ゲーム中のファールのオン／オフを設定します。

オフサイド

ゲーム中のオフサイドのオン／オフを設定します。

コンディション

天候を、ドライ／雨／小雨／ホットの4種類から選択できます。天候は、ボールの転がりとバウンドの高さに関係します。グラウンドが乾いている方が、ボールが転がりやすくなり、高くバウンドします。

フィールドタイプ

芝と人工芝の選択ができます。人工芝の方がボールが高くバウンドし、速く転がります。

クロック

クロックの設定を行います。コンティニューにすると、ボールがフィールド外に出ているとき、スローイン、ゴールキック、フリーキックの待ち時間も時計が刻まれます。

ゴールキーパー

ゴールキーパーの操作をオート（コンピューター操作）かマニュアル（プレイヤー操作）に設定します。
「チーム1」は、コントローラ選択画面左側のチーム、「チーム2」は画面右側のチームを示しています。

＊ゴールキーパーは、ゲームに慣れるまではオートに設定しておくことをお奨めします。

サウンド

ゲーム音のステレオとモノの切り替えです。

ミュージック

BGMのオン／オフです。

効果音

ゲーム中のSEのオン／オフです。

パワーバー

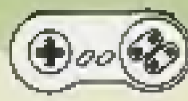
ONにするとゲーム中、キックパワーを示すパワーバーが表示されます。



●パスワード入力

パスワードを入力する画面です。パスワードは、リーグ戦、トーナメント、プレイオフ各モードの対戦終了時に表示されます。





✚キー　：文字選択
Ⓐボタン：文字消去
Ⓑボタン：次の文字へ進む
Ⓧボタン：前の文字へ戻る

✚キーで文字を選択します。選択した文字がOKなら、Ⓑボタンで次の文字へ移動します。すべて入力し終えたら、STARTボタンで決定です。
前の文字へ戻るときはⓍボタン、文字を消すときはⒶボタンで行います。

対戦モード

「FIFAインターナショナル・サッカー」では、エキシビジョン、リーグ戦、トーナメント、プレイオフの4種類の対戦モードを楽しむことができます。

それぞれのモードで、1P対コンピューターからマルチプレーヤー5を使っての5人同時プレイまで可能です。コントローラをどちらのチームにも割り当てなければ、コンピューター同士の対戦を観戦することもできます。

＊ マルチプレーヤー5を使っての多人数プレイでは、メニューの設定はコントローラ1を使っているプレイヤーが行います。

●EXHIBITION（エキシビション）

トーナメント、リーグ戦の勝敗に関係なくゲームを楽しむ練習モードです。

◆チーム選択



✚キー上下：チーム選択
✚キー左右：
　ホーム／ビジター選択

チームを選択します。画面左側のチームがホームチーム、右側のチームがビジターチームです。

チームの選択は✚キーの上下で、ホームチーム、ビジターチームの選択は✚キーの左右で行います。

各チームの能力は、シュート/ランニング/パス/ディフェンス/タックル/ゴールキーパーの6つの項目とそれらを総合した総合力で表されています。

●LEAGUE（リーグ戦）

8チーム総当たりのリーグ戦です。自分のチーム以外の対戦相手は、コンピューターによって自動的に選ばれますが、8チームとも自分のチームとして登録することによって自分でリーグの組合せを作ることもできます。

●TOURNAMENT（トーナメント）

ワールドカップ方式の本格的トーナメントです。24ヶ国の代表チームが4チームずつ6つのグループに分かれて予選リーグを行い、各グループの上位2チームずつ計12チームによる決勝トーナメントで優勝チームを決定します。
自分のチーム以外の対戦相手は、コンピューターによって自動的に選ばれますが、自分のチームとして8チームまでの登録ができますので、複数のチームで優勝を狙うことができます。

●PLAYOFF（プレイオフ）

トーナメント・モードから予選リーグを除いた決勝トーナメントのみのモードで、16チームによるトーナメントで優勝を競います。自分のチーム以外の対戦相手は、コンピューターによって自動的に選ばれますが、自分のチームとして8チームまでの登録ができますので、複数のチームで優勝を狙うこと

ができます。

● トーナメント／リーグ／プレイオフ・モードの進め方

◆チーム選択



✚キー左右	：チーム選択
Ⓑボタン	：チーム登録
Ⓧボタン	：チーム抹消
✚キー上下	：チーム・カーソル移動

チームを選択します。チームの選択は✚キーの左右で行います。

ここでⒷボタンを押すと、自分のチームを複数登録することができます。複数のチームを登録した場合、✚キーの上下でチーム・カーソルの移動を行います。一旦登録したチーム登録を取り消すときは、Ⓧボタンを押して下さい。登録番号の大きい方から順に登録チームが消えて行きます。

◆リーグ表／トーナメント表



リーグ表

W　勝ち数　L　負け数　D　引き分け　P　勝ち点



トーナメント表

ここでは、組合わせ表が表示されます。自分のチームは、チーム名の横に付いた登録番号で表示されます。

トーナメント・モードの予選リーグ表では✜キーの上下で、トーナメント表では✜キーの左右で、表をスクロールして全組合わせを見ることができます。

この組合わせ表画面からは、前の画面に戻ることはできません。

コントローラーの選択

「ニンテンドウインターナショナルサッカー」では、4種類の全ての試合モードでマルチプレーヤー5を使った最大5人までの対戦プレイが可能です。



✚キー左右：
　コントローラ移動
Ⓨボタン：移動方向
START ボタン：決定
SELECT ボタン：
　前の画面に戻る

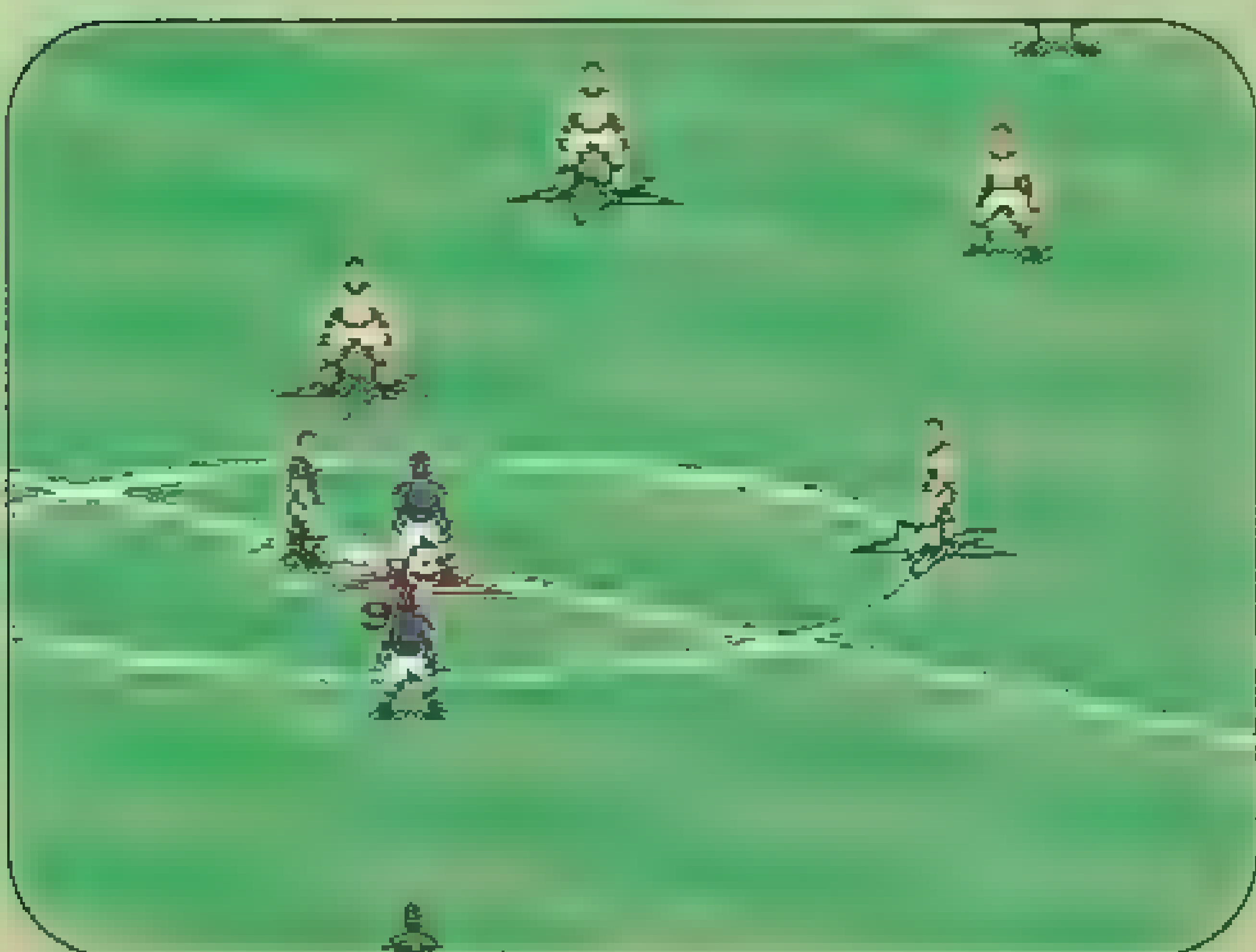
コントローラの割り当てを行います。✚キー左右でホームチーム、ビジターチームの選択を行います。どちらのチームにも割り当てないときは、両チームの中間にコントローラを設定します。
また、Ⓨボタンで試合中の移動方向の調節ができます。試合中のフィールドは斜めから見た視点になっています。✚キーの矢印を↗にすると通常の画面左右上下に合わせた移動、矢印を↑にすると、グラウンド上の左右上下に合わせた移動となります。

[コントローラの色分け]

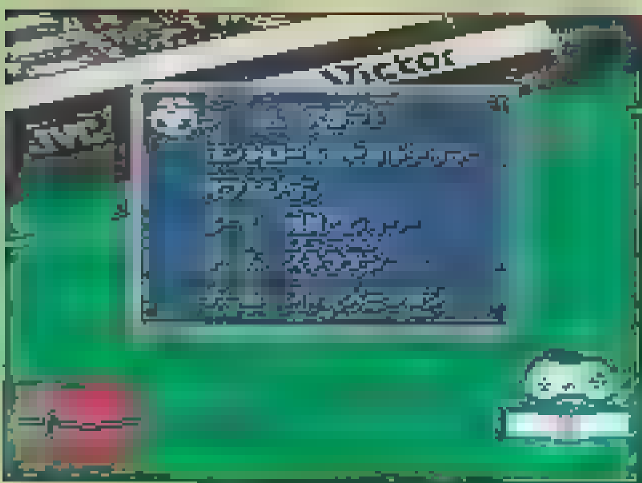
1P　赤
2P　青
3P　黄
4P　紫
5P　黒

マルチプレーヤー5を使って、多人数でプレイする場合は、ここでそれぞれのコントローラの割り当てを行います。それぞれのコントローラの割り当ては自由ですので、全員が一方のチームでプレイしたり、2人対3人でプレイしたり、組合せは自由自在です。

試合中は、各コントローラについた色が選手カーソルの色として区別されます。



作戦ボード



✚キー：カーソル移動
Ⓐ、Ⓑ、Ⓧ、Ⓨボタン：選択
STARTボタン：ゲーム開始／メニューに戻る

試合開始前に現れるこのメニューで、チームの戦略、フォーメーション、スターティングラインアップなどを決定します。
✚キーの上下でカーソルが移動しますので、見たい項目にカーソルを合わせてⒶ、Ⓑ、Ⓧ、Ⓨボタンのいずれかのボタンで選択します。

それぞれの項目から元の画面に戻る時はSTARTボタン、作戦を決定してゲームをスタートするときは「ゲームスタート」を選択するか、またはSTARTボタンでゲームスタートとなります。

ゲーム開始

試合開始です。

コントロールセットアップ

コントローラの割り当ての設定です。詳しくは「コントローラの選択」(P.12)を参照して下さい。

オプション

オプションの設定です。
詳しくは、「オプション設定」(P.5)を参照して下さい。

チーム カバレッジ



ディフェンス、ミッドフィルダー、オフェンスそれぞれの守備範囲の設定ができます。
✚キー上下でポジションの選択、左右で守備範囲の設定を行います。
詳しくは、「作戦の立て方」(P.29)を参照して下さい。

チーム ストラテジ



チームの戦略を選択します。
✚キー上下で選択をします。
詳しくは、「作戦の立て方」(P.29)を参照して下さい。

チーム フォーメーション



チームのフォーメーションを選択します。
✚キー上下で選択をします。
詳しくは、「作戦の立て方」(P.29)を参照して下さい。

スターティング・ラインアップ



チームの選手リストです。ここでゲームの出場選手を決定します。
↕キーの上下でカーソルの上下移動、左右で各選手のデータを見ることができます。選手は、1チーム、レギュラー11人とリザーブ9人の計20人。選手データは13項目に分かれていて、それぞれ1～100までの数字で表されています。

［選手データ］	
◇スキル（技術）	◇機敏さ
◇スピード	◇オーバーヘッド
◇反応	◇ヘディング
◇ボールコントロール	◇スタミナ
◇パワー（シュート力）	◇パス
◇ショット正確さ	◇積極性
◇スライディング	

選手の交代をするときは、「作戦ミーティング」P25を参照して下さい。

ゲーム終了

ゲームの終了です。選択すると、YES NOの選択肢が現れます。終了したいときは、カーソルをYESに合わせてSTARTボタン（Ⓐ、Ⓑ、Ⓧ、Ⓨボタンでも可）を押して下さい。

ルール

ペナルティー

オプション設定の中のオフサイド・ファールをONにすると、試合中、審判によるペナルティー・コールがかかります。

◆オフサイド

相手サイドで攻撃するとき、前に相手選手が1人しかいないような場所の選手にパスしようとするとオフサイドになります。オフサイドとなる場所に味方選手がいるときでもその選手へのパスを行わなければオフサイドとなりません。

◆ファール



後ろからのスライディング・タックルなど、危険な行為をするとファールをとられます。特に危険なファールにはイエローカード、レッドカードが提示されます。レッドカードを提示された選手、または同じ試合中に2枚のイエローカードをもらった選手は、その試合を退場となってしまいます。

＊イエローカード、レッドカードは、その試合のみ有効で、次の試合への持ち越しはありません。従って、退場となった選手も次の試合には出場できます。

試合中の操作方法

プレイできる選手

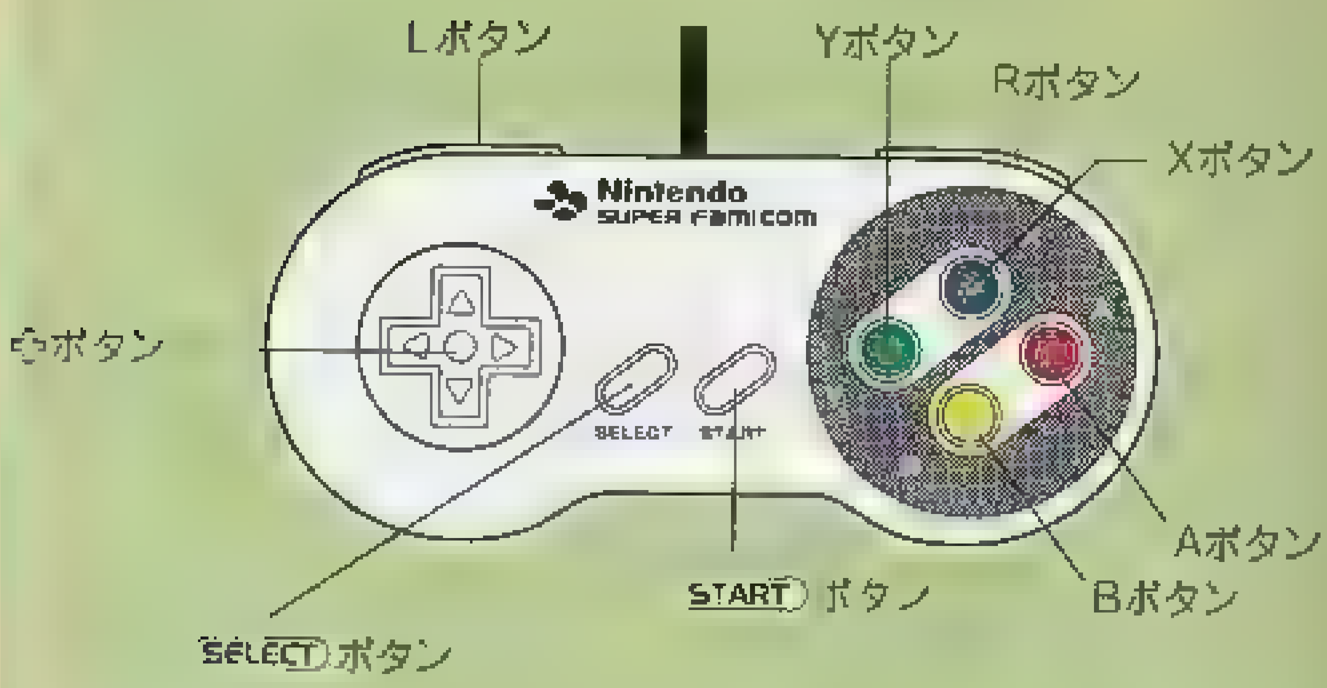
プレイができるのは、カーソルが付いている選手です。他の選手はチームデータ、各選手の選手データに従って自動的に動きます。

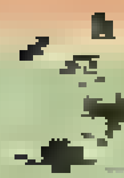
カーソルの移動

自分のチームがボールを持っているときは、常にボールをもっている選手にカーソルが移動します。ボールを持っていないときは、Ⓑボタンでカーソルを移動させます。

2人以上でプレイするとき

コントローラごとに選手カーソルの色が決まっています。各コントローラで操作することができるのは、自分の色のついた選手のみです。





●ボールを持っているときの操作

ドリブル▶✚キー

ボールを持ったまま✚キーで移動するとドリブルとなります。ボールを奪いにきた相手選手をドリブル突破できる確率は、選手データによって決まります。

キックの強さ（パワーバー）▶Ⓐ、Ⓑ、Ⓧ、Ⓨボタン

ボールをキープしている間、ボタンを押している時間によってパワーバーのゲージが上がって、パワーがたくわえられます。パワーがたまればたまる程強いショットを出すことができます。

	ボールを持っている時	ボールを持っていない時
Ⓐボタン	シュート	ショルダータックル
Ⓑボタン	低いパス	カーソル移動
Ⓧボタン	1 2リターン	相手を突き飛ばす
Ⓨボタン	高いパス／リフティング	スライディングタックル
Ⓛ／Ⓡボタン	ボールを曲げる	ー

✚キー　選手の移動、パス、キックの方向
STARTボタン　ポーズ→作戦ミーティング P24

パス（低いパス）▶✚キー＋Ⓑボタン

パスしたい選手の方向に✚キーを入れながらⒷボタンを押すと低い弾道のショートパスをします。✚キーを入れないと一番近い選手にパスをします。また、ボタンを短く押すと✚キーを入れた方向に軽く蹴り上げます。

パス（高いパス）・リフティング▶✚キー＋Ⓨボタン

パスしたい選手の方向に✚キーを入れながらⓎボタンを押すと高く上がるパスをします。✚キーを入れないでⓎボタンを押すと、自分の真上にボールをリフティングします。

1-2リターン▶✚キー＋Ⓧボタン

Ⓧボタンを押すと、一番近い味方の選手へ低くて速いパスを出し、ボールを受け取った選手がすぐに自分にパスを返す、いわゆる1-2リターンを行います。ボタンを押した後、うまく自分の選手を走らせれば壁パスを行うこともできます。

シュート▶✚キー＋Ⓐボタン

Ⓐボタンを押すとシュートを放ちます。シュートはフィールド内のどこでも打てますが相手ゴールまで遠いときは、ロングキックとなります。

●ボールを持っていないときの操作

スライディング▶Ⓨボタン

ボールを持っている相手選手に向かってⓎボタンを押すと、その相手選手にスライディングし、ボールを奪うことができます。ただし、相手選手の後ろからのスライディングはファールをとられますので注意して下さい。

ショルダータックル▶Ⓐボタン

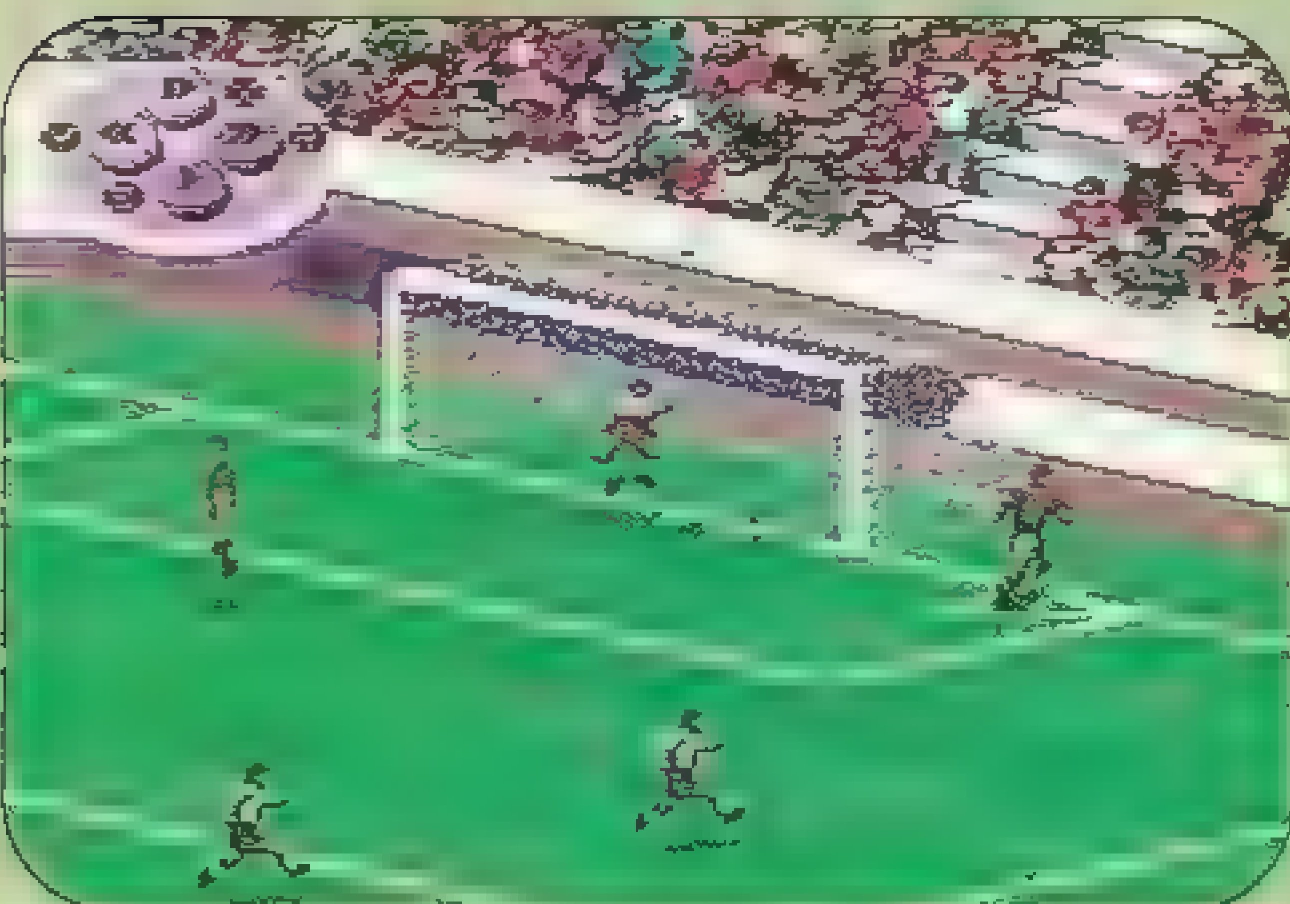
ボールを持っている相手選手に向かってⒶボタンを押すと、その相手選手にショルダータックルしてボールを奪うことができます。スライディングと同様、後ろからのタックルはファールをとられますので注意して下さい。

突き飛ばす▶Ⓧボタン

ボールを持っていないときにⓍボタンを押すと、近くにいる相手選手を突き飛ばします。これは当然ファールをとられるプレイですので、何が何でも相手の攻撃を止めたいとき以外は使わない方が良いでしょう。

ヘディング、オーバーヘッドキック(ボールが浮いたとき)▶Ⓐ、Ⓑ、Ⓧ、Ⓨボタン

選手の真上にボールが浮いたとき、タイミングよくⒶ、Ⓑ、Ⓧ、Ⓨボタンのどれかを押すとヘディングやオーバーヘッドキックをします。



●ゴールキーパーの操作

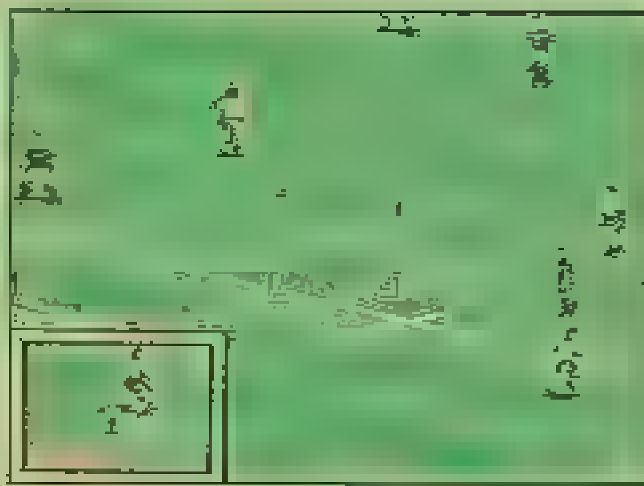
オプション設定でゴールキーパーを「コンピューター」に設定しているときでも、ボールを捕った後、ボールをキックする操作はプレイヤーが行います。
十字キーで方向を決め、Ⓐ、Ⓑ、Ⓧ、Ⓨボタンのどれかでキックします。
また、Ⓐ、Ⓑ、Ⓧ、Ⓨボタンを押す前にⓁ、Ⓡボタンを押すとポイントを狙ってのキックを行うこともできます。この場合、十字キーでキックで狙うポイントを決め、Ⓐ、Ⓑ、Ⓧ、Ⓨボタンのどれかでキックします。

オプション設定で「マニュアル」に設定したときは、ⓁボタンとⓇボタンの同時押しでカーソルをゴールキーパーに移動することができます。カーソルがゴールキーパーに移ったら十字キーで動かします。ボールを捕ったあとの操作は、「コンピューター」のときと同様です。

●アウトオブプレイ

ゴールキック

✤キーで方向を決め、Ⓐ、Ⓑ、Ⓧ、Ⓨボタンのいずれかでキックします。

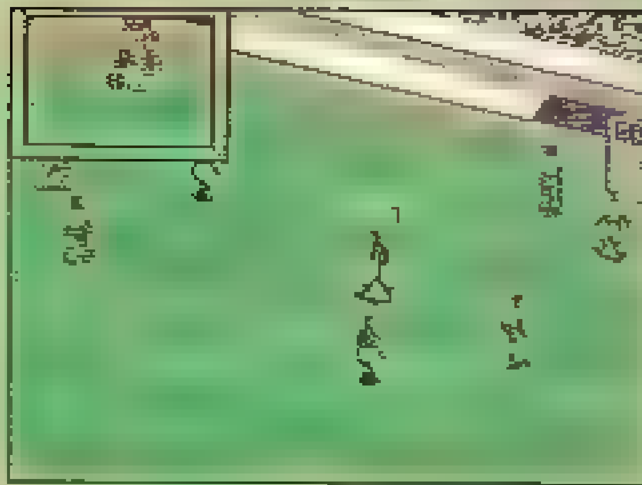


また、Ⓐ、Ⓑ、Ⓧ、Ⓨボタンを押す前にⓁ/Ⓡボタンを押してポイントを狙ってのキックを行うこともできます。この場合、✤キーでキックで狙うポイントを決め、Ⓐ、Ⓑ、Ⓧ、Ⓨボタンのどれかでキックします。



コーナーキック

✚キーで、キックで狙うポイントを決め、Ⓐ、Ⓑ、Ⓧ、Ⓨボタンのいずれかでキックします。



スローイン

✚キーで、ボールを投げるポイントを決め、Ⓐ、Ⓑ、Ⓧ、Ⓨボタンのいずれかで投げます。
狙ったポイントに味方の選手がいなかった場合、そのポイントから一番近い味方の選手へボールを投げます。

フリーキック

✚キーで方向を決め、Ⓐ、Ⓑ、Ⓧ、Ⓨボタンのいずれかでキックします。

操作に慣れてきたら、対戦モードに参加して優勝を狙ってみよう！ 強豪揃いの激戦を制して見事優勝すると、そこには何かが…

作戦ミーティング

ゲーム中、STARTボタンを押すとポーズとなり「作戦ミーティング」メニューが現れます。ここでは、ゲーム開始時の「作戦ボード」メニューに加えて、次の項目を選ぶことができます。

インスタントリプレイ

シュートが決まった後や、自分のプレイをじっくり見てみたいとき、このリプレイ機能を使ってプレイを再生することができます。

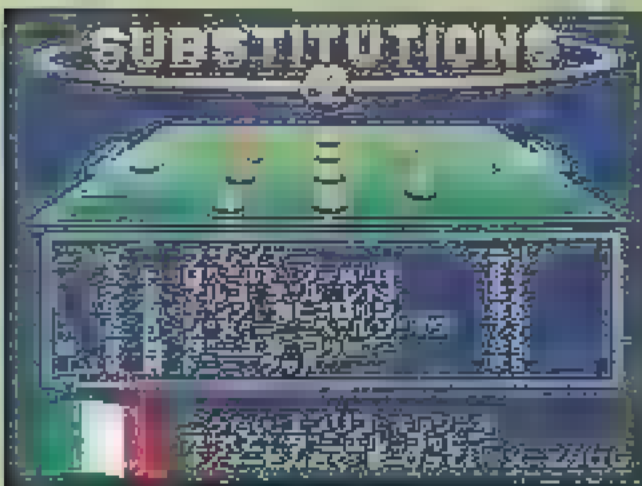


Ⓐボタン：早送り
Ⓑボタン：再生
Ⓧボタン：コマ送り
Ⓨボタン：巻戻し
Ⓛ/Ⓡボタン：視点の切り替え

Ⓑボタンが再生、Ⓨボタンが巻戻し、Ⓧボタンがコマ送り、Ⓐボタンが早送りです。通常、リプレイはゲームと同じ画面で再生されますが、✚キーでカーソルを特定の選手に合わせると、その選手を中心とした再生ができます。また、Ⓛ、Ⓡボタンで、視点の切り替えもできます。

メンバーチェンジ

選手のリストを見ると共に、選手の交代を行います。



✚キー：カーソルの移動
Ⓑボタン：交代選手決定
Ⓧボタン：キャンセル

交代させたい選手にカーソルを合わせてⒷボタンを押します。次に交代する相手の選手にカーソルを合わせ再度Ⓑボタンを押します。これで交代完了です。一旦選んだ交代選手をキャンセルしたいときは、Ⓧボタンでキャンセルできます。

交代は、選手のポジションに関係なく誰とでも行えますが“ゴールキーパー”だけは、ゴールキーパーの選手との交代しか行えません。

試合中のメンバーチェンジの回数は、「ゲームタイプ」の設定によって異なります。「シンプルアクション」タイプでは無制限、「フルアクション」タイプでは2人までのメンバーチェンジとなります。

ゲームステータス

ゲームの途中経過を見ることができます。



スコア

現在までの得点を見ることができます。

ファール

現在までのファールを見ることができます。



試合終了

試合結果

試合が終了すると「試合結果」が表示されます。
エキシビジョン モードでは、この後メニュー画面に戻ります。

リーグ戦、トーナメント（予選リーグ）

試合が終了すると「試合結果」が表示され、同時にパスワードが表示されます。STARTボタンを押すとリーグ表画面に戻ります。
続けてリーグを行うときは、STARTボタンで次の試合に進んで下さい。

トーナメント（決勝トーナメント）／プレイオフ



試合が終了すると「試合結果」が表示され、同時にパスワードが表示されます。試合に勝った場合は、STARTボタンでトーナメント表画面に、負けた場合はメニュー画面に戻ります。
勝ち残って、続けてトーナメントを行うときはSTARTボタンで次に進んで下さい。

延長

同点でタイムアップした場合、前後半形式の延長戦を行います。ハーフタイムは、オプション設定で設定したハーフタイムの1/3の長さです。
この延長戦でも勝負がつかない場合、更にVゴール（サドンデス）形式の延長戦に入ります。

作戦の立て方

基本知識

チームカバレッジ



フォワード（FW）、ミッドフィルダー（MF）、ディフェンス（DF）の守備範囲の調整です。「カバレッジ」は、「フォーメーション」及び「ストラテジー」に合わせてその都度、調整するのが良いでしょう。

チームストラテジー

チームの戦略設定です。「フォーメーション」に合わせ状況に応じた設定を行うと効果的です。

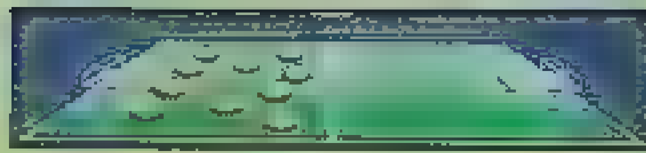
▲オート
コンピューターによる自動的な戦略設定です。

▲ロングボール



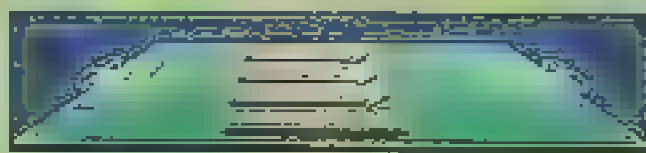
DFから上げたロングパスを、FW、MFが相手サイドで合わせ、攻撃をしかける戦略です。
FWにヘディングの強い選手がいるとき特に有効な戦略ですが、パス回しなど細かい戦略にかけるため、攻撃が単調になりがちです。

▲オールディフェンス



選手を下げて、相手の攻撃を全員で受け止める戦略です。相手FWからの激しい攻撃が予想されるときや、わずかなリードを守りきりたいとき、特に効果的です。

▲アタック



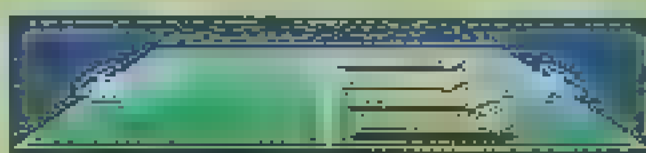
DFを上げ、MFを前線FWのサポートにあてて積極的にゴールを狙っていく攻撃型の戦略です。

▲ディフェンス



MFを味方サイドのハーフ内に抑え、二重のディフェンス・ラインを取ることによって、防御を厚くする戦略です。

▲オールアタック

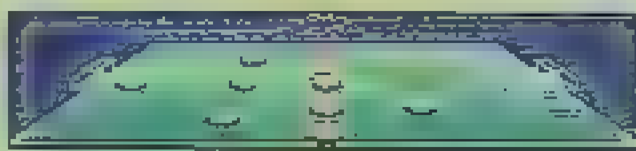


防御を手薄にしてでも、全員で相手サイドのハーフ内に攻め入り総攻撃をかける戦略です。
相手にリードされたままゲームが終了してしまいそうなときに特に効果的です。

チームフォーメーション

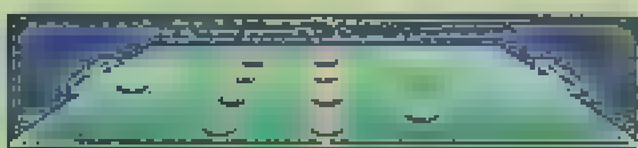
チームのフォーメーション設定です。各国チームのフォーメーションとしてすでに登録してある設定は、チームの戦力、メンバーの特徴に合わせて設定してあるものです。最初は、この設定のままプレイしてみることをお勧めします。
数字は、DF・MF・FWの順に選手の数を表しています。

▲3-5-2



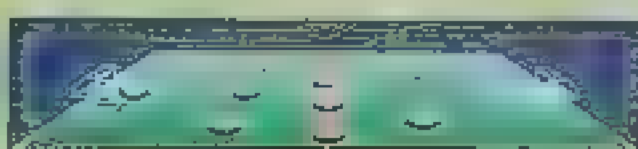
世界的にディフェンス重視となった80年代に定着した、最新のツートップシステムです。ディフェンスラインのマークを3人で行い、近代サッカーで最も重要とされる中盤を5人で支配します。

▲4-4-2



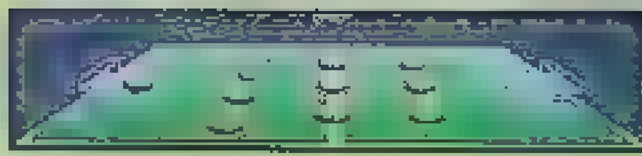
'70年代にイタリアで使われ始めた守備重視のシステムです。ディフェンスラインを中盤から厚くして、相手に攻撃するスペースを与えず、カウンターアタックによる攻撃を狙います。

▲スイーパー



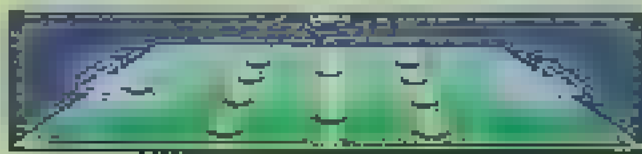
フルバックのラインよりさらに後方にDFを1人配置するシステムです。特定のマークする相手を持たない、このDFをスイーパーと呼び、守備や、時には攻撃の要となります。

▲4-2-4

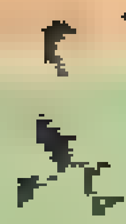


'58年のワールドカップで優勝したブラジルチームが用いたシステムです。4人のDFが守備を堅め、リンクマンと呼ばれる2人のMFがFW、DF両ポジションのサポートをします。

▲4-3-3



4-2-4システムから、FW1人をMFに下げたシステムで、攻守のバランスがよく、攻撃的な戦法をとるチームに最適のシステムです。



応用編

「チームストラテジー」「フォーメーション」「チームカバレッジ」を上手に組み合わせて作戦をたてることがこのゲームの大きな楽しみの1つです。
ここで紹介するのは基本的な作戦です。基本にとらわれず色々な組み合わせを試してみて自分の目指す"サッカースタイル"を確立しましょう。

フォーメーションが「3-5-2」システムのとき

厚い中盤を生かして守って攻撃をする作戦に向いています。基本的戦術として左右のMFがドリブルでサイドライン沿いを駆け上がり、走り込んでくるFWにセンタリングを上げます。
特定の選手をマークしないスイーパーシステムを相手が選択してきたときや、3人以上のFWを使うシステムに対しては苦戦しそうです。

「ストラテジー」は、厚い中盤を利用して「アタック」や「ディフェンス」を使用し「カバレッジ」はFWとDFの間隔が広がらないようにするのが基本です。

フォーメーションが「4-4-2」システムのとき

縦へのつながりが悪いシステムです。少ないFWで前線にスペースを作り、そこを攻撃の拠点にしようという考えです。厚みのあるDFをうまく生かし、オーバラップで攻め上がります。DF・MFに足の速い選手がいるチーム向きです。基本戦術はカウンターアタック、及びポストプレーです。より中盤の厚い3-5-2システムには苦戦しそうです。

「ストラテジー」には「アタック」や「ロングボール」を使用し、「カバレッジ」は、DFラインをあげオフサイドを誘うようにするのが基本です。

フォーメーションが「スイーパー」システムのとき

442同様、縦へのつながりが悪いシステムです。スイーパーをおくためオフサイドラインがゴールよりになってしまうので、ロングボールを多用するチームには苦戦するでしょう。ポジションのバランス的には非常に良いので、色々な攻撃法が考えられます。MFに優れたチームはこのシステムがお勧めです。

「ストラテジー」は状況に応じて細かく変更し、「カバレッジ」はMFを広く使えるように設定するのが基本です。

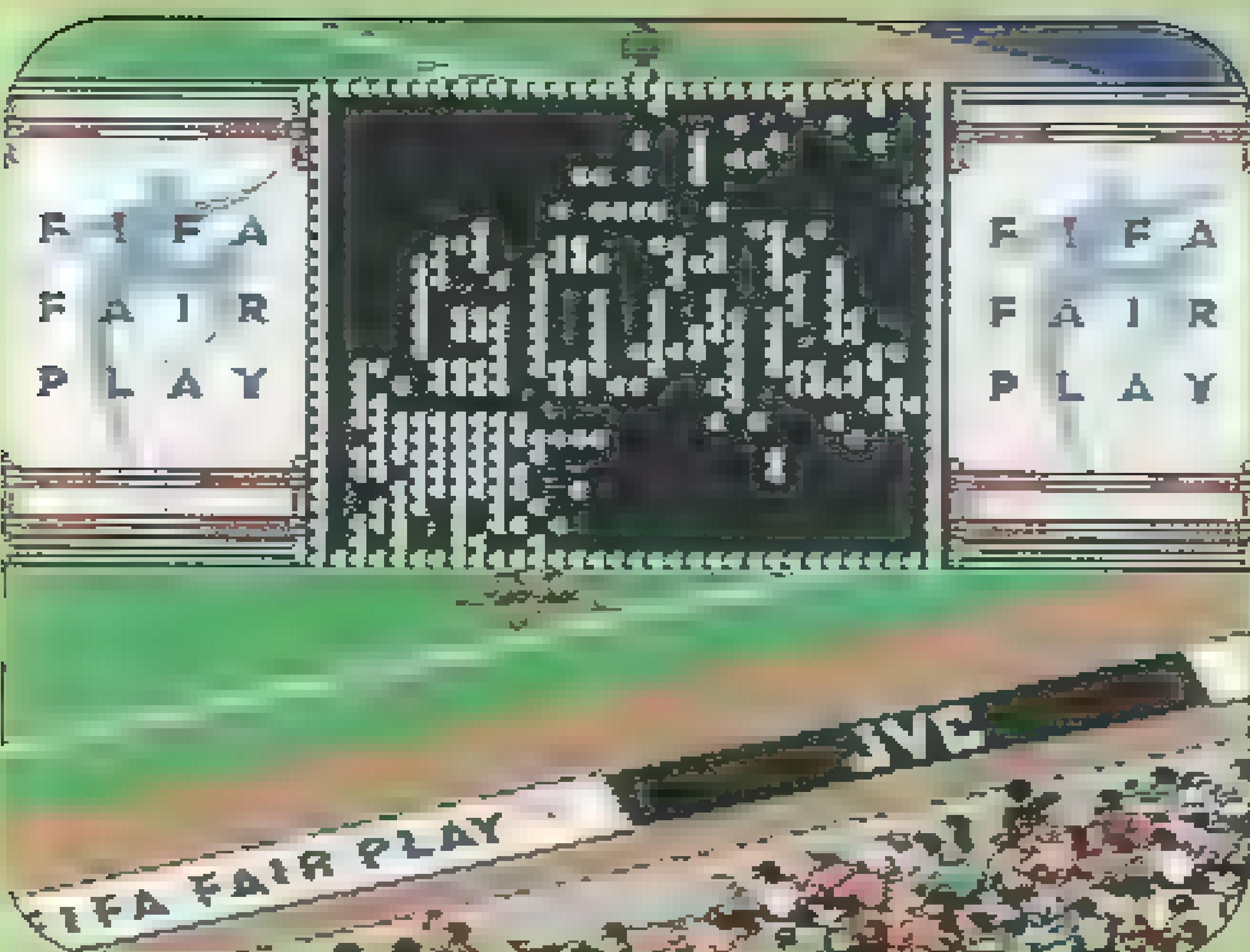
フォーメーションが「4-2-4」システムのとき

FWとDFに人数が多いので非常に攻撃的、かつ守備的です。MFに非常に優れた選手（較足、キープ力、正確なパス）がいるチームはこのシステムがお勧めです。人数の利を生かした多彩な攻撃、分厚い守備のサッカーですが、攻撃しているか守るかという極端になりがちです。中盤の厚い3-5-2システムには苦労するでしょう。

「ストラテジー」は「オールアタック」、「オールディフェンス」などで極端さをさらに強調するか、「ロングボール」でカウンターにかけるか、やはり極端になりがちです。
「カバレッジ」は、DFを下げFWを上げてMFは全フィールドをカバーするとおもしろいでしょう。または、前線か後衛どちらかにMFを固める作戦もあります。

■ フォーメーションが「4-3-3」システムのとき

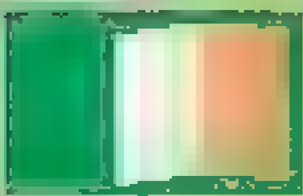
バランスの良くとれているシステムです。DFの左右からのオーバーラップを基本とします。「4-4-2」システムと基本的には同じです。



代表チームの紹介

ⓈストラテジーⒻフォーメーション

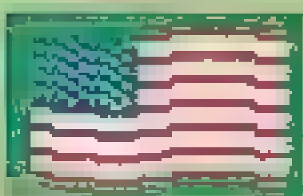
アイルランド



アイルランドは、全てのポジションが平均的に強く、その中でもとりわけゴールキーパーが優秀です。

ⓈオートⒻ4−4−2

アメリカ



アメリカは、世界に通用するチームになれるよう真剣に取り組んでいます。

ⓈオートⒻ4−3−3

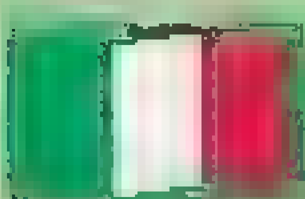
アルゼンチン



アルゼンチンは世界でも最高のディフェンスを誇り、そのうえオフェンスにも優秀な選手が揃っている強力なチームです。

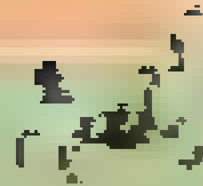
ⓈアタックⒻスイーパ

イタリア



イタリアは優れたオフェンスと確実なディフェンスの両方を持ち合わせている、世界でも特に優れたチームです。

ⓈアタックⒻ4−4−2



イラク



イラクは個人技に優れ、当りに強いチームですが、チームプレイはあまりうまいとはいえません。しかし、ときどきすばらしいプレイを見せることがあります。

Ⓢオート Ⓕ3-5-2

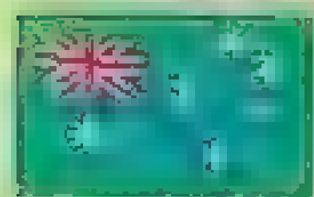
イングランド



イングランドは昔よりもハイクロスを少なくし、より攻撃を重視したスタイルをとることによって、更に強いチームへと成長しています。

Ⓢオート Ⓕ4-4-2

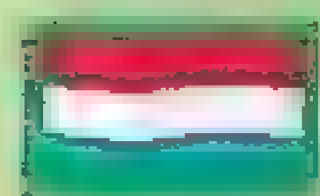
オーストラリア



オーストラリアはディフェンスを中心とした堅実なチームプレイに定評があります。

Ⓢディフェンド Ⓕ4-4-2

オランダ



オランダはボールに突進する攻撃型のスタイルを持ち、見応えのある試合を展開します。空中戦を得意とし、また、伝統的にスピーディーなサッカーを行います。

Ⓢアタック Ⓕ4-4-2

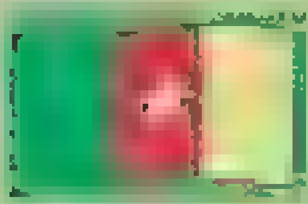
カナダ



カナダはイギリスからの強い影響によって、堅いディフェンスに守られたダイレクトな攻撃が特長となっています。

Ⓢオート Ⓕ4-4-2

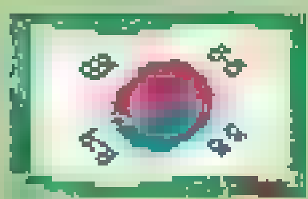
カメルーン



カメルーンは攻撃的でのびのびとしたゲームを展開します。このため素早いカウンタアタックを受けることもしばしばあります。

ⓈアタックⒻ3−5−2

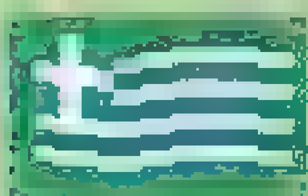
韓国



韓国はアジアでは最も安定した力を持っているチームです。しかし、チームプレイ、個人プレイ共にもう1ランクアップする必要がありそうです。

ⓈオートⒻ3−5−2

ギリシア



ギリシアはドリブルで敵陣突破を図る作戦を多くとります。

ⓈオートⒻ3−5−2

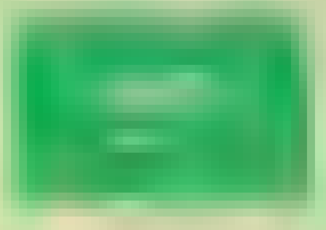
コロンビア



コロンビアはとてもエキサイティングな攻撃型のチームです。彼らの個人の能力と南米スタイルのプレイが素晴らしいコンビネーションを生み出しています。

ⓈオートⒻスイーパー

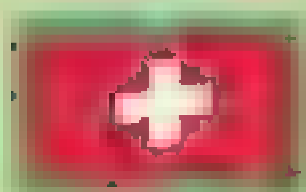
サウジアラビア



サウジアラビアはアジアではトップレベルを維持しているチームです。特にディフェンス、個人技に優れていて、将来の可能性を秘めたチームです。

Ⓢディフェンド Ⓕ3−5−2

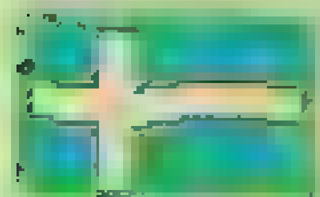
スイス



スイスは高いシュート力と堅いディフェンスが持ち味の、なかなかの強豪チームです

Ⓢオート Ⓕ4−3−3

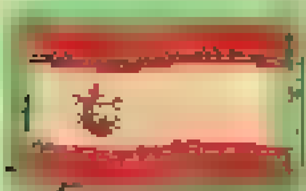
スウェーデン



スウェーデンは優れたシュートと堅実なチームプレイによって勝利をモノにします。

Ⓢオート Ⓕ4−4−2

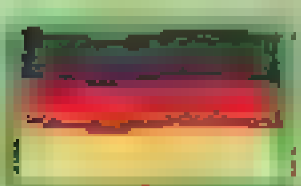
スペイン



スペインは敵陣に入ったときの攻撃がとても優れたチームです。通常はスイーパーシステムでマンツーマンのディフェンスをとります。

Ⓢオート Ⓕスイーパー

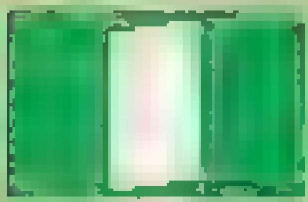
ドイツ



ドイツは並外れた攻撃力と優れたボールコントロールの技術によって、世界でもトップクラスの実力を誇っています。

Ⓢアタック Ⓕ4−3−3

ナイジェリア



ナイジェリアはフォワードは優れているのですが、ディフェンスに関してはもっと練習する必要がありそうです。

Ⓢオート Ⓕ3−5−2

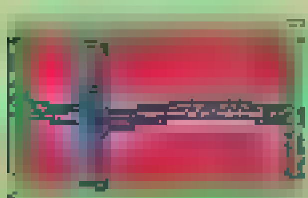
日本



日本はチームプレイを主体とした試合を展開します。選手の能力は低くはありませんが時として自分たちの位置を見失ってしまうことがあります。チームプレイに幅をもたせれば、上位進出も夢ではありません。

Ⓢオート Ⓕ3−5−2

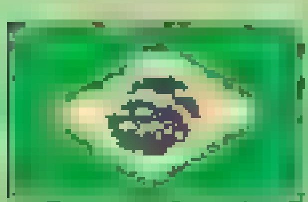
ノルウェー



ノルウェーはレベルの高い戦略的なプレイをする安定したチームです。

Ⓢオート Ⓕ4−4−2

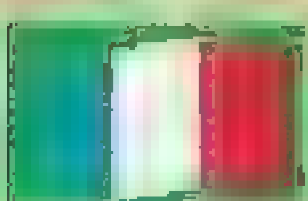
ブラジル



ブラジルは信頼のおけるディフェンスが揃っているので、世界一のオフェンスを最大限に生かすことができます。

Ⓢアタック Ⓕスイーパー

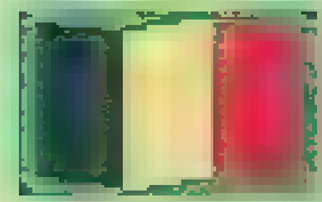
フランス



フランスはよく訓練されたポジションプレイにより、どのヨーロッパのチームよりも優れたオープンゲームを展開します。

Ⓢオート Ⓕ4−3−3

ベルギー



ベルギーは攻撃のチャンスを作り出すことが大変うまく、ミッドフィールドから抜けでるサイドからの攻撃を得意とします。

Ⓢオート Ⓕ4−3−3

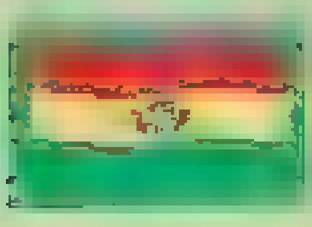
ブルガリア



ブルガリアはよく訓練されたチームプレイが特長です。このチームはチームプレイの重要性をよく教えてくれます。

Ⓢディフェンド Ⓕ4−2−4

ボリビア



ボリビアは強力なオフェンス陣による攻撃的な試合を得意とします。多少弱いディフェンスのシステムが強化されれば、さらに強いチームに育つでしょう。

Ⓢアタック Ⓕスイーパー

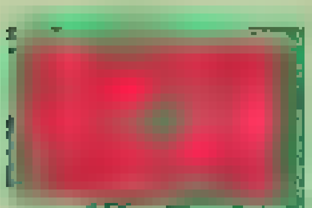
メキシコ



メキシコはフルバックなどの深いポジションから広範囲な試合展開を行い、試合の流れをコントロールします。

Ⓢオート Ⓕスイーパー

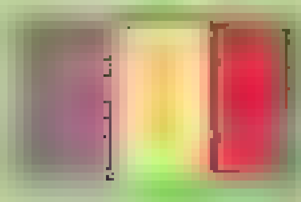
モロッコ



モロッコはペナルティーエリアからの攻撃になかなか鋭いものがありますが、ゴールキーパーの弱さが弱点です。

Ⓢオート Ⓕ4−3−3

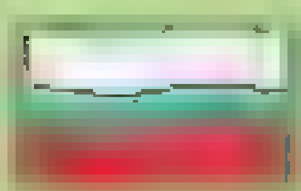
ルーマニア



ルーマニアは多様な攻撃パターンをもちそれをマンツーマンの辛抱強いディフェンスとスイーパーフォーメーションがサポートしています。

Ⓢオート Ⓕスイーパー

ロシア



ロシアはカウンターアタックを得意としスピードを生かしたプレイで相手のディフェンスを突破します。しかし、ディフェンスはもっと力をつける必要がありそうです。

Ⓢオート Ⓕ4−2−4

このゲームに関するご質問は、恐れ入りますが封書でお願い致します。質問事項を紙に詳しくお書き頂き、返信用封筒（お客様のお名前、ご住所、お電話番号を書いて80円切手を貼ったもの）を同封の上、下記までお送り下さい。

〒150東京都渋谷区渋谷2−16−1 日石渋谷ビル10F
ビクター エンタテインメント株式会社
マルチメディア事業部
「FIFAインターナショナル サッカー」質問係

■スタッフ■

ORIGINAL GAME

DEVELOPED AND PRODUCED by
EXTENDED PLAY PRODUCTION

JAPANESE LOCALIZATION STAFF

PRODUCER	BRUCE McMILLAN
DEVELOPMENT DIRECTOR	KEN LAM
ASSISTANT PRODUCER	MASAHIKO YOSHIZAWA
PROGRAMMER	BILL FOWLER, HIROSHI UEDA
ARTIST	DAVID ADAMS

VICTOR ENTERTAINMENT. INC.
PRODUCTION STAFF

EXECTIVE PRODUCER	小森治信
PRODUCER	永井敏幸
DIRECTOR	遠藤泰
TESTPLAYER	氏家秀樹，石関宏司

PACKAGE / MANUAL STAFF

DIRECTOR	十嶋理枝
PACKAGE DESIGN	COMIX BRAND
PACKAGE PHOTO	スタジオ・パク
HANDS MODEL	NUK IHSUSAY ODNE
MANUAL WRITING	エンドウ　ヤスシ
MANUAL EDITION	阿部写真印刷

PROMOTION & SALES STAFF

MANAGER	新井克己
PROMOTOR	南幸樹、前谷格、飯野桂
SALES MANAGER	河村利道
SALES	下田竜矢、立石龍男、西沢俊志 内田弥恵、酒井武志、松岡周三郎

SPECIAL THANKS TO	笠倉堅之 水島正人

撮影協力　(株)エスエスケイ
　　　　　(株)モルテン

パスワード記録表

トーナメント、リーグ、プレイオフの各対戦モードの結果とパスワードを記録するのにご利用下さい。

対戦カード	対戦結果	パスワード
(例) リーグ1戦目 ドイツVSスイス	●1：0	ABCDEFG

対戦カード	対戦結果	パスワード

FIFA
INTERNATIONAL
SOCCER

SUPER Famicom
マルチプレイヤー5 対応

このマークはスーパーファミコン用マルチプレイヤー5のマークが表示されている機器、または標準コントローラのみでもご使用可能なソフトであることを示します。

発売元: ビクターエンタテインメント株式会社
〒150 東京都渋谷区渋谷2-16-1